

- 新たに指定文化財へ！
堂山古墳群&府八幡宮所蔵彫刻群 P1~3
- WEBで文化財だよりを楽しもう！ P4
- コラム『春よ来い』鈴木康大 P4

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和4年2月1日発行

新たに市指定文化財へ！

堂山古墳群（3号墳・4号墳）

ふ はちまんぐう & 府八幡宮所蔵彫刻群

文化財課キャラクターともちゃん



市文化財保護審議会の答申を受け、令和4年1月28日、2件の文化財が磐田市指定文化財に加わりました。これで市の指定文化財は133件になります。

西貝塚にある堂山古墳群（3号墳・4号墳）は、残存状況が良好で、形や大きさが体感できる大型の方墳であることから指定されました。また中泉の府八幡宮所蔵彫刻群は、平安時代～安土桃山時代の貴重な彫刻がまとまって伝わっている点から指定にいたりしました。

今回は、これらの文化財について紹介します。

堂山古墳群（3号墳・4号墳）

堂山古墳群とは

堂山古墳群は、5世紀に造られた前方後円墳である堂山古墳と直径20～30mの円墳や方墳6基からなる古墳群です。今回指定された古墳2基は堂山古墳の北西に造られました。

中心となる堂山古墳は、全長110mで県内最大級の大きさです。墳丘は、一部しか残っていませんが、発掘調査で出土した鉄製品や埴輪などが県指定文化財になっています。



- :今回指定された古墳
- :墳丘が残っている古墳
- :墳丘が残っていない古墳



堂山古墳から出土した鉄製品



堂山古墳から出土した埴輪

(左上から2本銚・その他は鉄鏃) (左から、よろい・鞆・盾・きぬがさ)

JR御厨駅南口前のモニュメントは、堂山古墳から出土した埴輪を模しています。

(鞆:矢を射る際、弦で傷めないよう手首につけた革製の防具)

堂山3号墳

堂山3号墳は、5世紀に造られた一辺24mの古墳で、高さは9.2mあります。斜面には、装飾や墳丘が崩れないようにするため、石が葺かれていました。

堂山古墳に近接していることや、見つかった埴輪の作り方が堂山古墳出土のものに似ていることから、この2基は関係が深い古墳であると考えられます。

平成11年度の発掘調査後に、県内では例が少ない葺石を復元する整備をおこない、古墳が造られた当時の様子が分かるようになっていました。

堂山3号墳は、JR東海道本線乗車中にも見えます。



堂山3号墳（北東から）



斜面に葺かれた石の出土状況

看板が目印です



堂山3号墳（北西から／手前が線路）



堂山3号から検出した埴輪

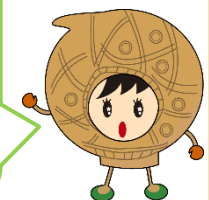
堂山4号墳

堂山4号墳は、堂山3号墳の南約70mに位置します。

平成21年度の発掘調査により、1辺約22mの方墳であることがわかりました。

堂山3号墳・堂山4号墳は見学することが出来ます。

古墳の大きさや形を体感してみませんか。



堂山4号墳（北東から）

府八幡宮所蔵彫刻群

府八幡宮とは

中泉にある府八幡宮は、天平年間（729～749年）に遠江国司であった桜井王が国府の守護として勸請したと伝えられる神社です。

社内には県指定1件（建造物／写真右）、市指定8件（建造物2件、彫刻3件、工芸1件、絵画2件）の文化財があります。



県指定（建造物）の府八幡宮楼門

彫刻群

府八幡宮に古くから伝わる彫刻のうち、今回新たに王の舞面1面、神像4体、獅子頭1面、狛犬1体が指定されました。いずれも作例の少ない貴重なものです。



王の舞面

桐で作られた、室町時代～安土桃山時代の伎楽または舞楽の面と考えられます。

縦 22cm 幅 17cm



神像

檜で作られており、既に指定されている女神像と材質は異なりますが製作技法が似ています。平安時代末～鎌倉時代初期の作とみられます。高さ（左から）24.5cm、24cm、30.5cm、30cm

獅子頭

鎌倉時代～南北朝時代につくられました。上顎と下顎で上下2つに分かれる作りになっています。幅 32cm、高さ 40cm



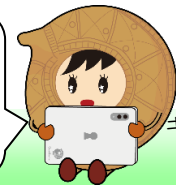
狛犬

鎌倉時代～南北朝時代につくられました。元は一对であったと考えられます。高さ 40cm



今回指定された彫刻群は公開しておりません。ご了承ください。

パソコンやタブレット、スマートフォンなどから閲覧できます！



文化財課
キャラクター
ともちゃん

情報端末でいわた文化財だよりを楽しんでみませんか。磐田市ホームページでは、最新号のほかバックナンバーも公開しています。バックナンバーの閲覧方法と、これまでに発行した文化財だよりの中から今月のお勧めをご紹介します！



● 閲覧方法 ●

磐田市ホームページトップページ内のページ番号検索に 1007901 を入力後、いわた文化財だよりのバックナンバーの一覧から閲覧したい号数をダブルクリックしてください。

● 今月のお勧め ●

今号で特集した堂山3号墳・4号墳のある磐田市東部には、この他にも多くの古墳があり、今までにも何回か紹介してきました。中でも御厨駅周辺の古墳・歴史を紹介した第180号を今回お勧めします！堂山古墳見学の際には、第180号を参考に御厨駅周辺の古墳・歴史巡りもしてみませんか。

職員リレー
コラム

春よ来い

鈴木康大

暦のうえでは春の訪れを知りつつも、未だ続く^{いま} 厳しい寒さ故に^{こたつ} 炬燵から抜け出せぬ今日この頃。

さて、立春の前日である2月3日は節分です。我が家では、毎年^{いわし} 玄関に^{ひいらぎ} 鯛の頭と^ま 柊の飾りを掲げ、「鬼は外、福は内」と言いながら^{じゃき} 豆撒きを^{えきき} します。春を迎えるにあたり^{ついな} 邪気や疫鬼（疫病をはやらせるといふ神）を^{はし} 払う行事は、^{もち} 宮廷の年中行事としておこなわれていた^{はし} 追儺（大晦日の深夜に疫鬼を追い払う行事）が起源とされています。また、豆を撒くようになるのは室町時代以降のようです。

磐田市内では、鯛の頭や毛髪を焼き、箸に挟んだヤイカガシ（焼臭）を刺しておく風習がみられます。ほかにも、^{もち} ナタ餅（きな粉をまぶした餅）を食べて厄を払う家庭もあります。

みなさんの家庭では、どのように節分を過ごしているのでしょうか。疫鬼を払い、一年の家内安全、無病息災を願いましょう。



編集後記 節分といえば「恵方巻」がいつの間にか我が家の定番になっていました。最近では、ロールケーキの恵方巻もあるとか！節分の目的は忘れず、楽しみたいです。

発行：磐田市教育委員会事務局教育部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。磐田 文化財だより **検索**

